

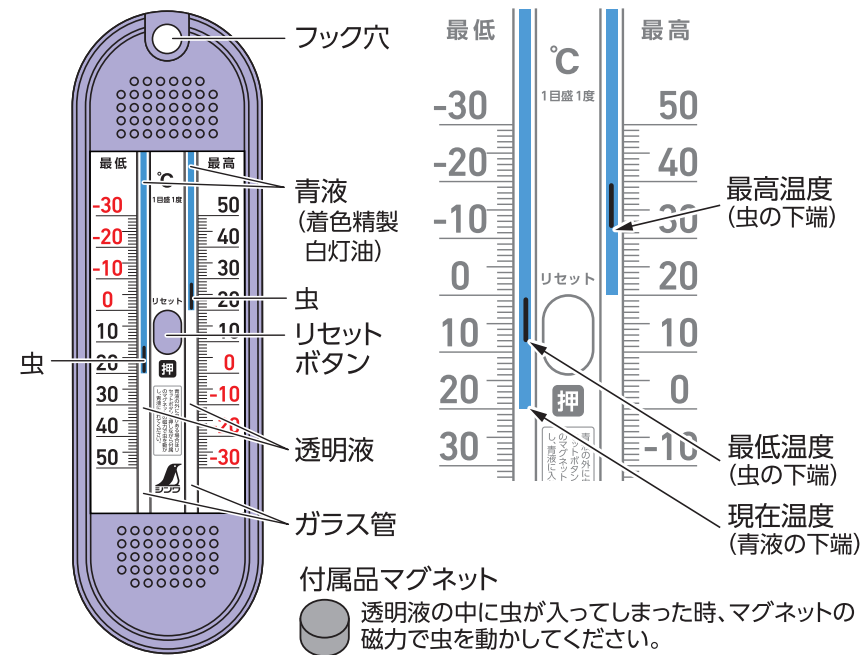
■用途

- 各種温度管理に。

■特長

- 最高温度・最低温度の確認と現在温度の測定ができます。

■各部の名称

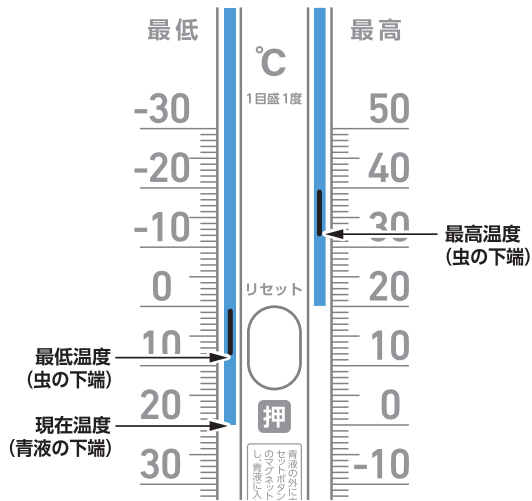


付属品マグネット  
透明液の中に虫が入ってしまった時、マグネットの磁力で虫を動かしてください。

■ご使用の前に

温度を測定する前に液切れやガラス管の亀裂の有無、青液と透明液の間に気泡がないことを確認してください。

■使用方法

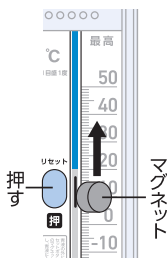


- ①リセットボタンを押して虫の下端と青液の下端が合うまで虫を引き下げます。
- ②温度の変化で青液が動き、青液の上昇で虫も上昇し、そのまま止まります。
- ③現在温度は最低温度側の青液の下端を読み、最高温度・最低温度は虫の下端の位置で読み取ります。  
※製品の特性上、2本のガラス管を使用しているため、表示している温度に差が生じる場合があります。

■最高温度側

●虫が透明液の中で動かない場合

- ①リセットボタンを押しながら、付属のマグネットの磁力で虫を動かして、青液に入れます。
- ②虫が青液内に入ったら、本体を逆さにしてリセットボタンを押して、虫が動かし確認します。  
※虫と青液が離れている場合は本体を立てた状態で冷蔵庫などで冷やし、虫と青液を近づけてから行ってください。



●気泡が青液の中にできた場合

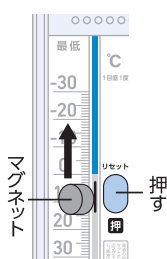
本体を立てた状態で湯(50℃以下)に浸して温めます。ガラス管内の気泡が上へ移動します。



■最低温度側

●虫が透明液の中で動かない場合

- ①リセットボタンを押しながら、付属のマグネットの磁力で虫を動かして、青液に入れます。
- ②虫が青液内に入ったら、本体を逆さにしてリセットボタンを押して、虫が動かし確認します。  
※虫と青液が離れている場合は本体を立てた状態で湯(50℃以下)に浸して温め、虫と青液を近づけてから行ってください。



●気泡が透明液の中にできた場合

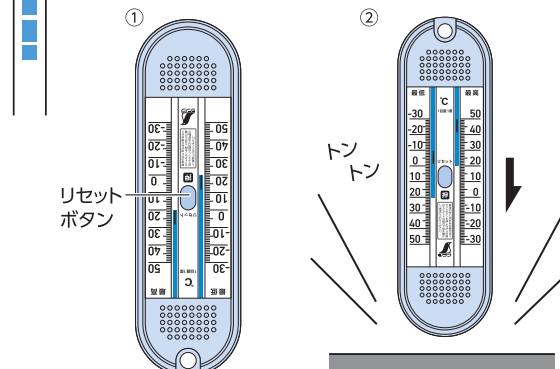
本体を逆さにして湯(50℃以下)に浸して温めます。ガラス管内の気泡が上へ移動します。



■最高温度側・最低温度側共通

●液切れの場合

- ①本体を逆さにしてリセットボタンを押して、液切れ箇所と虫を離します。
- ②本体の上下を戻し、ゴム板などの柔らかい物の上で軽くトントンと叩きます。青液が完全に繋がるまで根気よく叩いてください。



- ③虫が下りてこない場合は、本体を少し揺らして軽く叩き、虫を戻します。液切れが直っても、すぐに横にしないでください。

●虫が青液の中で動かない場合

- リセットボタンを押しながら、本体を少し揺らしたり軽くトントンと叩いたりすると虫が下がってきます。  
※液切れでも虫が止まります。その場合は「●液切れの場合」を参照してください。

■メンテナンス方法

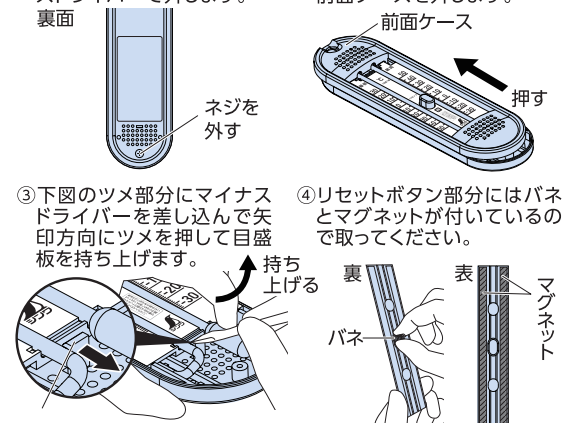
製品の特性上、液切れや気泡が発生する場合があります。これらの症状が生じた場合、正しく温度を測定することができません。メンテナンスをすることで修復可能です。正しく温度を測定するために、修復してからご使用してください。



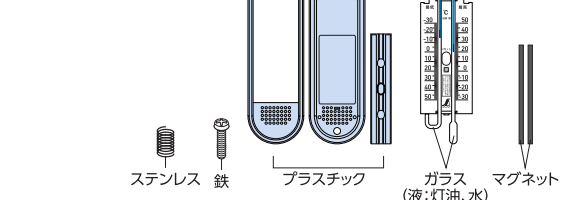
■廃棄時の分別方法

自治体によって廃棄の際、分別が必要な場合があります。下記の手順で分解し、お住まいの自治体の指示に従い、処分してください。

- ①裏面のネジ(1箇所)をプラスドライバーで外します。
- ②矢印方向へ押してツメを外し、前面ケースを外します。



- ③下図のツメ部分にマイナスドライバーを差し込んで矢印方向にツメを押し目盛板を持ち上げます。
- ④リセットボタン部分にはパネとマグネットが付いているので取ってください。



- ⑤右図のパーツに分解できます。

▲ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 製品の特性上、氷点下の環境で最高温度を測定することができません。虫が透明液内で止まった場合、台紙中面に記載の方法で虫を移動させてください。
- 温度を測定する前に液切れやガラス管の亀裂の有無、青液と透明液の間に気泡がないことを確認してください。異常がある場合は、使用を中止してください。
- 直射日光の当たる場所で使用、保管はしないでください。ガラスの破損、液が退色し見えなくなることがあります。
- 横にしたままの保管は液切れや破損の原因となります。
- 次のような環境では正しく温度を測定できません。
  - 床や地面、壁から熱の影響を受けやすい場所
  - 風通しの悪い場所
  - 冷暖房器具や熱を発生する家電品のそば
  - 日光の当たる場所
  - など。
- 落下などによる強い衝撃を与えないでください。不具合の原因となります。
- 包装された状態では正確に測定できません。必ず包装から出して設置してください。
- 測定器はそれぞれ精度が決まっています。用途に合った測定器を使用してください。なお本製品の精度は「■仕様」をご覧ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で拭いてください。シンナーなどの揮発油やアルコール類で拭かないでください。
- 測定範囲を超える環境での使用・保管はしないでください。気泡の発生やガラスが破損する恐れがあります。
- 急激な温度変化を与えないように使用してください。液切れや気泡が発生する原因となります。
- ガラス管破損により中の青液や透明液が流れ出した場合は次のように処置してください。○目に入った→きれいな水で刺激がなくなるまで洗浄してください。刺激がなくなるときは、医師の診断を受けてください。○皮膚に付いた→石けんでよく洗ってください。○青液→ティッシュペーパーなどで吸い取り、可燃物として処分してください。○ガラス管→不燃物として処分してください。
- 付属のマグネットをコンピューター、スマートフォン、時計、精密機器、方向コンパスなどに近づけないでください。故障の原因となります。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重大過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

■仕様

測定範囲	現在温度: -30~50℃ 最高温度: 0~50℃ 最低温度: -30~50℃
精度	-20~50℃: ±2℃ それ以外: ±4℃
1目盛	1℃
材質	本体: ABS樹脂 度管: ガラス 感温液: 水、灯油
本体サイズ	220×65×23mm
製品質量	120g
付属品	マグネット



4 960910 727014

輸入発売元  
シンワ 測定株式会社  
〒955-8577  
新潟県三条市興野3-18-21  
製造元/販売所(大連) 有限公司  
URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ  
シンワ お客様相談室  
0120-666899  
受付時間(土日祝日除く)  
AM8:30~PM5:00  
MADE IN CHINA